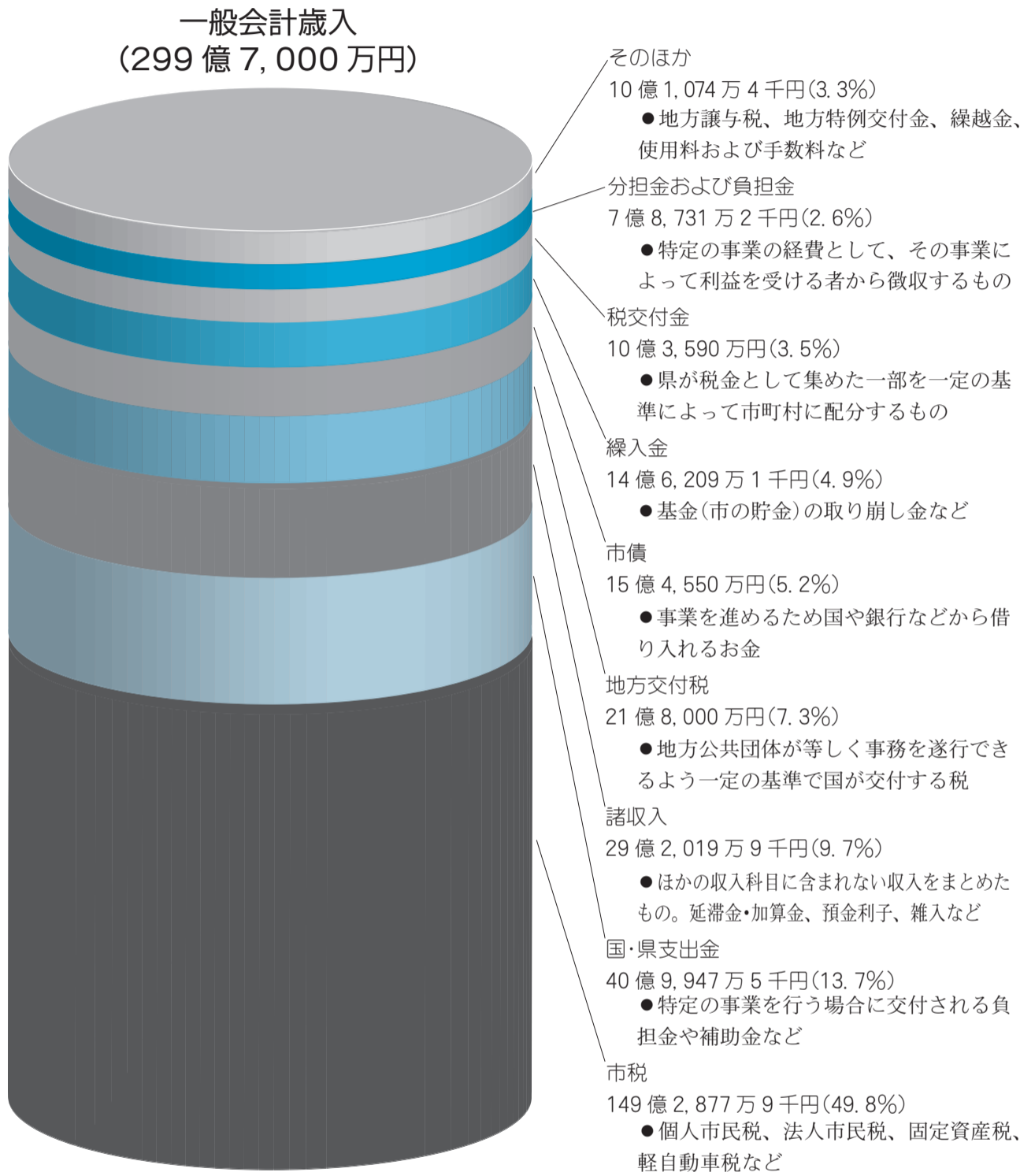


平成 23 年度当初予算

一般会計は 299 億 7,000 万円 予算総額は 429 億 9,722 万円



平成 23 年度当初予算が、3 月の市議会第一回定例会で可決されました。

一般会計は平成 22 年度予算（合併後の実質的な当初予算）と比べ 6・2% 減の 299 億 7,000 万円、これに特別会計と企業会計を加えた予算総額は 3・5% 減の 429 億 9,722 万円となりました。

平成 23 年度の歳入は、人口増などに伴い固定資産税が増となるものの景気の低迷から個人・法人市民税が減収となり、市税全体の収入としてはやや減少する見込みです。また、自転車駐

車場整備事業の終了などにより国庫支出金や市債が大きく縮減されています。

一方、歳出は障害者自立支援給付、生活保護費、子ども手当給付などの扶助費や企業誘致事業、墓地・火葬場整備促進事業などの補助費などが増となっています。

普通建設事業費は（仮称）21 住区保育用地取得事業の新規

増や防災情報システム整備事業の増などがありますが、21 住区道路・公園整備事業や自転車駐車場整備事業にかかる経費の減により前年度に比べ大きく減額となりました。

なお、平成 23 年度の主な事業については 3（次）ページのとおりです。

■ 財政課財政班（☎内線 481）

収入は、給料とパート収入、親からの仕送りなどで合わせて 474 万円です。それに対して支出は、食費、医療費、ローン返済のいわゆる義務的経費で 230 万円、生活費や子どもへの仕送りで 199 万円、そのほか、車・電化製品の購入など、合計で 500 万円です。足りない分は、ローン借入で何とかやりくりしています。

収 入	
給料 (市税)	249 万円
パート収入 (使用料・手数料)	5 万円
親からの仕送り (地方譲与税・国庫支出金など)	132 万円
預金取崩し・利息 (繰入金・財産収入など)	25 万円
雑収入 (分担金、負担金・諸収入など)	63 万円
ローン借入 (市債)	26 万円
合計	500 万円

支 出	
食費 (人件費)	106 万円
医療費 (扶助費)	73 万円
ローン返済 (公債費)	51 万円
生活費 (物件費・維持補修費など)	88 万円
子どもへの仕送り (繰入金・補助費など)	111 万円
車・電化製品購入 (普通建設事業費)	69 万円
預金 (積立金・貸付金・投資、出資金)	2 万円
合計	500 万円

市の財政と家庭の家計ではその仕組みは違いますが、平成 23 年度一般会計予算を分かりやすく身近な金額とするため、平成 23 年度一般会計予算の 299 億 7,000 万円を 500 万円の家計に例えてみました。

市の予算を家庭の家計に例えたら